

## 7 裁判官数・検察官数・弁護士数の推移

以下は、裁判官数、検察官数、弁護士数の推移と男女の割合を見たものである。

年	裁判官数（簡裁判事を除く）			検察官数（副検事を除く）			弁護士数		
	総数（人）	男性の割合	女性の割合	総数（人）	男性の割合	女性の割合	総数（人）	男性の割合	女性の割合
1991（H3）	2,022	-	-	1,172	96.2%	3.8%	14,080	94.2%	5.8%
1992（H4）	2,029	-	-	1,174	95.9%	4.1%	14,704	93.9%	6.1%
1993（H5）	2,036	-	-	1,184	95.4%	4.6%	14,953	93.7%	6.3%
1994（H6）	2,046	-	-	1,190	95.0%	5.0%	15,212	93.5%	6.5%
1995（H7）	2,058	-	-	1,229	94.3%	5.7%	15,110	93.4%	6.6%
1996（H8）	2,073	-	-	1,270	93.6%	6.4%	15,975	92.7%	7.3%
1997（H9）	2,093	-	-	1,301	92.9%	7.1%	16,398	92.2%	7.8%
1998（H10）	2,113	-	-	1,325	92.0%	8.0%	16,853	91.7%	8.3%
1999（H11）	2,143	-	-	1,363	91.6%	8.4%	17,283	91.1%	8.9%
2000（H12）	2,213	-	-	1,375	90.8%	9.2%	17,130	91.1%	8.9%
2001（H13）	2,243	-	-	1,443	89.4%	10.6%	18,246	89.9%	10.1%
2002（H14）	2,288	-	-	1,484	88.4%	11.6%	18,851	89.1%	10.9%
2003（H15）	2,333	-	-	1,521	87.4%	12.6%	19,523	88.3%	11.7%
2004（H16）	2,385	-	-	1,563	87.2%	12.8%	20,240	87.9%	12.1%
2005（H17）	2,460	-	-	1,627	86.2%	13.8%	21,205	87.5%	12.5%
2006（H18）	2,535	-	-	1,648	85.2%	14.8%	22,056	87.0%	13.0%
2007（H19）	2,610	-	-	1,667	84.4%	15.6%	23,154	86.4%	13.6%
2008（H20）	2,685	-	-	1,739	82.8%	17.2%	25,062	85.6%	14.4%
2009（H21）	2,760	80.4%	19.6%	1,779	81.8%	18.2%	26,958	84.7%	15.3%
2010（H22）	2,805	79.7%	20.3%	1,806	81.0%	19.0%	28,828	83.8%	16.2%
2011（H23）	2,850	79.1%	20.9%	1,816	80.3%	19.7%	30,518	83.2%	16.8%

- 【注】1.裁判官数は最高裁判所調べによるもので、簡裁判事を除く各年の4月現在のもの。なお、2008年までの簡裁判事を除いた男女の内訳については、不明である。  
 2.検察官数は法務省調べによるもので、副検事を除く各年の3月末日現在のもの。  
 3.弁護士数は、正会員数（会員の種類については、p.81参照）で各年の4月1日現在のもの。

裁判官・検察官・弁護士数の推移

